



2021年4月27日

各位

会社名 日本ガス株式会社
(登記上の商号 日本瓦斯株式会社)
代表者名 代表取締役社長執行役員 和田 眞治
コード番号 8174(東証第一部)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部
経営企画/IR部・経財部管掌
清田 慎一 (TEL. 03-5308-2116)

政策保有株式の縮減実績及び今期の縮減方針のお知らせ

当社がこれまでに行いました政策保有株式縮減の実績と、2022年3月期の同縮減計画につきましてお知らせいたします。

1. 政策保有株式縮減に対する考え方

当社は、コーポレートガバナンス・ガイドラインに則り、原則として政策保有株式を保有しない方針であり、2017年よりその縮減を実施してまいりました。また、持合株式として、相手方が保有する当社の株式(「被保有分の政策保有株式」)についても、企業経営に対する一層の規律をもたらし、当社グループの中長期的な企業価値向上に資すると考え、その縮減に積極的に取り組んでおります。

2. これまでの縮減実績

2018年3月期から2021年3月期までの4年間で、当社保有の政策保有株式18銘柄を売却、保有残高を2017年3月期比で96%縮減いたしました。また、被保有分の政策保有株式は、当社の発行済株式約40百万株の凡そ1/4に相当する10百万株が市場で売却されました。これにより、流通株式(※)の比率を、2018年3月期から2021年3月期までの4年間で20%超上昇させることができました。

(※)「市場区分の見直しに向けた上場制度の整備について(第二次制度改正事項)」定義見直し後の流通株式

2021年3月期の1年間は、従来からの金融機関との持合株式に加え、主力事業であるガスと関連する事業会社との持合株式も対象に加え、これまでよりも踏み込んだ持合株式の縮減を進めました。結果、当社は、保有する金融機関等の株式239千株及び事業会社の株式506千株を市場で売却いたしました。被保有分の政策保有株式は、金融機関により2,137千株が、事業会社により1,264千株が市場で売却されました。

3. 2022年3月期の縮減計画

2022年3月期は、政策保有株式縮減のファイナルステージとして、持合を行っている全ての株式について、解消をすすめていく方針です。

以上